

平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成23年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 和弘食品株式会社

コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 中島 康二

TEL 0134-62-0505

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,396		57		61		30	
23年3月期第1四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.75	
23年3月期第1四半期		

(注)23年3月期は決算期の変更により、平成23年1月1日から平成23年3月31日までの3ヶ月間となっております。このため、前年同四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
24年3月期第1四半期	4,958		3,880		78.3	
23年3月期	4,896		3,850		78.6	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,880百万円 23年3月期 3,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年3月期				0.00	円 銭	0.00
24年3月期						
24年3月期(予想)		0.00		5.00		5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,848		70		80		39		4.82
通期	5,561		160		175		90		10.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)23年3月期は決算期の変更により、平成23年1月1日から平成23年3月31日までの3ヶ月間となっております。このため、23年3月期の業績予想における対前期及び前年対同四半期増減率については記載しておりません。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	9,493,193 株	23年3月期	9,493,193 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

24年3月期1Q	1,304,222 株	23年3月期	1,303,322 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	8,189,268 株	23年3月期1Q	株
----------	-------------	----------	---

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等についてはP. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する定性的情報	2
（2）財政状態に関する定性的情報	2
（3）業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表等	5
（1）四半期貸借対照表	5
（2）四半期損益計算書	7
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）セグメント情報等	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
（6）重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災によって、自動車産業をはじめ、多くの業界でサプライチェーンが寸断され、生産活動が大きく制約を受けました。さらに、震災による消費者の自粛ムードや原発事故による放射能汚染の風評被害などから個人消費に悪影響がおよび、景気は、一時的に停滞感を強めました。

食品業界におきましても、生産拠点が被災したり、原材料や包装資材関連のメーカーが被害を受けたりしたことなどから、一部の商品の生産に支障を来し、売り場で欠品や品不足を起こすといった影響が見られました。当社におきましても、原材料、包装資材の一部で供給不足が発生し、生産調整を余儀なくされる場面がありました。また、昨年来の世界的な原油や食糧資源の高騰により、製造コストが上昇し、デフレ状態が続く市場環境のもと、食品メーカーの置かれた立場は、一段と厳しくなりました。

こうした状況のもと、当社では、生産部門において、引き続き、生産性向上による原価低減や品質向上による不良品撲滅に向けた取り組みを積極的に行ってまいりました。また、供給が不足した原材料などについては、代替品の調達や仕入先の多様化などに取り組んでまいりました。茨城県坂東市の関東工場では、東京電力管内における夏場の電力使用制限に対処すべく自家発電機や電力削減制御システムを導入するなどして、節電対策を進めてまいりました。

営業部門では、新年度を機に、営業支店、営業企画部、商品開発部門が生産部門や管理部門と連携を強化すると同時に、社員の教育研修にも注力し、人材・組織の活性化を通じて生産性を向上させ、商品企画・開発力、サービス品質、さらに、コスト競争力の向上を図るべく、業務全般の改革に向けた取り組みを始めました。また、引き続き、お客様のご要望に対して的確でスピーディーにお応えする商品開発や提案型営業活動に注力し、売上・利益の確保を図ってまいりました。

その結果、売上高につきましては、1,396百万円となりました。一方、利益につきましては、営業利益は57百万円、経常利益は61百万円、四半期純利益は30百万円となりました。

なお、前事業年度は決算期変更に伴い3ヶ月決算であり四半期決算を行っていないため、前第1四半期累計期間との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(ア) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産合計は4,958百万円となり、前事業年度末に比べ61百万円増加いたしました。その主な要因は、季節変動による売上高の増加に伴い、売掛金が123百万円増加し、未収入金が34百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は1,077百万円となり、前事業年度末に比べ31百万円増加いたしました。その主な要因は、季節変動に伴う生産高の増加により買掛金が38百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は3,880百万円となり、前事業年度末に比べ30百万円増加いたしました。その主な要因は、四半期純利益30百万円による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月9日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表等
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,376,998	1,353,532
受取手形及び売掛金	796,595	920,929
商品及び製品	219,638	243,201
仕掛品	13,693	11,708
原材料及び貯蔵品	191,558	189,036
その他	110,761	55,384
貸倒引当金	1,500	1,106
流動資産合計	2,707,745	2,772,687
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	856,712	847,452
機械及び装置(純額)	294,007	291,876
土地	581,179	581,179
その他(純額)	219,205	212,927
有形固定資産合計	1,951,105	1,933,436
無形固定資産	8,586	13,479
投資その他の資産	228,762	238,522
固定資産合計	2,188,453	2,185,438
資産合計	4,896,199	4,958,126
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	484,328	521,742
未払法人税等	4,263	4,685
賞与引当金	64,000	38,000
その他	290,008	336,120
流動負債合計	842,600	900,548
固定負債		
役員退職慰労引当金	113,544	90,953
その他	89,655	85,967
固定負債合計	203,199	176,921
負債合計	1,045,799	1,077,469

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,376,644	1,376,644
利益剰余金	1,284,554	1,315,242
自己株式	232,092	232,261
株主資本合計	3,842,903	3,873,421
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,495	7,234
評価・換算差額等合計	7,495	7,234
純資産合計	3,850,399	3,880,656
負債純資産合計	4,896,199	4,958,126

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,396,112
売上原価	1,045,631
売上総利益	350,481
販売費及び一般管理費	292,907
営業利益	57,573
営業外収益	
受取利息	80
受取配当金	1,638
受取賃貸料	1,265
その他	1,265
営業外収益合計	4,249
営業外費用	
支払利息	506
その他	294
営業外費用合計	800
経常利益	61,023
特別損失	
投資有価証券評価損	637
ゴルフ会員権評価損	811
特別損失合計	1,448
税引前四半期純利益	59,574
法人税、住民税及び事業税	2,479
法人税等調整額	26,407
法人税等合計	28,886
四半期純利益	30,687

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。